



**第1回学校評議員会開催**

9月19日(木)

学校評議員4名が来校し、授業参観と協議会を行いました。学校側からの説明の後、静かに授業を受けているという印象だが、それが逆に勉強に対する意欲に欠けているようにも取れる。校外でのマナー向上や、魅力ある学校作りを目指してほしいなど、多くの意見が出されました。



**情報モラル講座!**

9月5日(木)

NPO 情報セキュリティ研究所の館小百合さんを講師に招き、1年生を対象に「情報モラル講座」を開きました。「LINE」「facebook」など、生徒の使用頻度が高いアプリケーションやSNSを題材に、「今の高校生が使用している“スマートフォン”は、“持ち運びのできるパソコンである”という認識を持って活用する必要がある。全世界と簡単に繋がり、多くの情報を得ることができる便利さがある反面、それを悪用する人が存在している。「一度ネットに流出したデータは二度と消えることはない」ということを念頭に、住所や氏名はもちろん写真などの掲載は絶対にしない。軽い気持ちでやってしまうと取り返しのつかないことになることがある。スマートフォンの紛失は大きなトラブルを引き起こす。失うのは機器だけでなく、膨大な個人及び友人等の情報であることを認識すべきだ。」と話してくれました。

**「命の大切さを学ぶ教室」**

9月3日(木)

和歌山県警察本部犯罪被害者支援係の協力を得て、命の大切さを学ぶ教室を開催しました。和歌山市在住の松本恵三子さんが講師として来校してくれました。2人の子供の生い立ちや子育ての様子から母親の深い愛情、明るく温かい家庭の雰囲気が感じられました。それが事件によって一変、息子に連絡がつかなくなった時の胸騒ぎ、警察からの呼び出し、遺体と対面、テレビドラマのように遺体にすがって泣くこともできなかったなど、1つ1つの言葉から犯罪の悲惨さがひしひしと伝えられました。



**<2学年キャリアアップ特集>**

～インターンシップ～ 7月23(火)

新宮市、那智勝浦町の20事業所(保育所、飲食店、建設業者、美容室、洋菓子店、スポーツ店、スーパーマーケット、食料品店等)で、47名(男子29名・女子18名)が就業体験をしました。スーパーセンターオークワ南紀店で就業体験した生徒は、「仕事とは過酷であり、礼儀、言葉遣い、知識が必要だということ学びました。残りの高校生活では、この3つをしっかりとできるように、頑張っていきたい



と思います。」と意気込みを聞かせてくれました。

～オープンスクール～

進学希望生徒55名がオープンキャンパスに参加しました。2校以上参加した生徒が3名で、地域別に見ると大阪25名、愛知19名、和歌山5名(うち、なぎ高看3名)、岐阜4名、兵庫3名、京都1名、三重1名でした。「パンフレット等だけではわからない情報を得ることができ、参加してよかった。」という感想を述べていました。

～防災・救命講座～

本校キャリア実習室において、男子22名が参加して実施しました。新宮市防災対策課の廣井和樹氏と森中輝樹氏を講師に迎え、「防災講話～地震、津波に備えて～」という演題で講演をしていただきました。「救急救命講習」が3時間行われ、心配蘇生法の手順、胸骨圧迫の方法、AEDの使用手順などの実習に励みました。

～学年発表会～

夏休み中に行った「キャリアアップ計画」の取組の総まとめとして、9月9日(月)6限に学年発表会が行われ、それぞれの部門の発表に生徒は耳を傾けました。インターンシップ部門からは3名、オープンキャンパス部門からは2名、ボランティア部門から3名の発表がありました。



◇◇10月の行事予定◇◇

- 1日(火) 第7回体育祭 夏冬衣両用期間(~31日)
- 3日(木) 中間考査時間割発表
- 10日(木)~16日(水) 中間考査
- 15日(火)~18日(金) 登校指導
- 25日(金) 近畿地区高等学校総合学科教育研究大会(有田中央高校)